

事業名 : 養父市国際交流協会 30 周年記念事業

団体名 : 養父市国際交流協会

1 事業内容

日時 2023 年 11 月 26 日 13 時～16 時

場所 養父市立ビバホール

内容 養父市国際交流協会 30 周年記念事業「再び！アフリカンコンサート」

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
8 月 22 日	養父市国際交流協会理事会	養父公民館	8 名
11 月 26 日	協会 30 周年記念事業	ビバホール	210 名
12 月 12 日	養父市国際交流協会理事会	養父公民館	8 名
12 月 30 日	報告文書作成作業	事務局	3 名
1 月 8 日	事業最終確認作業	事務局	1 名

2 事業の効果

(1) 団体（組織）内の効果

養父市国際交流協会 30 周年の節目を大勢の人達と祝うとともにその歩みを振り返ることが出来ました。

今回の催しには役員以外の方も宣伝、当日の運営などに出役して会としての事業という認識が広まり盛り上がりました。

コンサートの成功に、新しい時代へと漕ぎ出していく自信を得ることが出来ました。

(2) 地域への波及

養父市にも国際交流協会が存在し、かつ 30 年もの間に活動を行ってきたことを市内外に情報として発信する好機となりました。

また今回の事業の後、後援団体として協力を依頼されるなど地域からの信頼度がおおいに高まりました。

市当局からの信頼度が増すものと期待しています。

3 協働の相手方

NPO 法人ビバ・ドリームファームとコンサート当時の舞台演出などで協働

養父市文化協会と広報宣伝活動などで協働

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

会員への情報提供を活発化するために広報活動（事務局だよりなど）に力を入れます。

他市町の活動にも極力参加し、情報交換の機会を得るようにします。

新規会員の勧誘を積極的に行います。

事務局体制の強化を模索していきます。

役員（理事）会の人事の若返りを実施します。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

市のCATVや広報誌への情報提供を熱心に行い市内に広報してもらう機会を増やします。

日本語教室での活動への見学を積極的に受け入れします。

日本語教室への外国人学習者の受け入れを最大限行います。

外国人技能実習生受け入れ企業へのアプローチを強化して行きます。

市で行われる文化祭などを利用し外国料理の提供、教室の機会などを行っていきます。

外国語学習、異文化体験などの機会を増やすよう努力します。

外国人の日本文化体験について推進を強化します。



5年11月25日 西アフリカ写真展



5年11月26日 演奏講習会



5年11月26日 本番演奏中



5年11月26日 アフリカン展示